

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 30 年 4 月 11 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ 団体名 第二藤田学区大規模災害対策委員会

所在地

連絡先

フリガナ 代表者役職・氏名 いんちよう 委員長 えんどう 遠藤 たろう 太郎

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 <input type="radio"/> イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり <input type="radio"/> オ その他
事業名	大規模災害に備える安全安心な二藤作り
事業実施区域 (小学校区)	第二藤田学区
① 事業実施内容	<p>※実施事業の概要(200字程度)をご記入ください。 ※事業実績を示す写真(事業内容ごとに2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。また、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。</p> <p>学区民の災害に対する意識調査を行い二藤で取り組むべき課題がある程度鮮明になってきた。(アンケート結果を添付。) 非常食での食事や、起震車、AEDの操作、消火器、簡易担架の作り方の訓練など、学区全体での避難・防災訓練を行った。 理大の西村先生を招いて二藤における地震災害の学習を行い、学区民の防災意識向上を図った。2月には神戸震災記念館への視察研修を行い、3月には笹ヶ瀬川河川敷を使ったウォーキングと併せて、消防署の協力を得て、起震車、煙道体験、AEDの操作等を行った。</p>
② 解決を目指した課題	<p>第二藤田学区における大規模災害などの発生に際して体制の整備と学区内住民の意識向上をはかり、安全安心な地域作りを推進することを目指した。</p>



<p>③ 目的・目標の達成状況</p>	<p>ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況</p> <p>など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <p>避難・防災訓練や大規模地震に対する学習などを通じてその第一歩を踏み出した。しかし、自主防災会結成という課題から見れば、各町内での検討や具体化に時間がかかり、結成という点からはまだ大きく遅れている。</p> <p>今回取り組んだアンケートには、各地域から具体的な要望や意見が出されており、連合町内会で取り組む課題とともに、避難場所の確保や錦児童館の建て替えなど行政と一体となった取り組みも明確になってきた。</p> <p>神戸震災記念館への視察研修を通して町内会や班での防災訓練、地域住民の日常的なつながりの大切さを認識し、地域防災会づくりの必要性が認識できた。</p>
<p>④ 企画等の工夫と情報公開</p>	<p>※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。</p> <p>各取り組みを町内会員だけでなく幅広く学区民に周知するために、小学校全校生徒、保育園の全児童、中学校、公民館や地域センターにも行事のチラシを配布するなどしてきた。</p> <p>また、各行事に際しては実行委員会を開催し、学区内の各種団体の方に参加していただき、保育園の保護者会や子ども会、PTAの役員など若い方の参加をとりわけ重視した。</p> <p>二藤どんぶらこまつりなど多くの方が参加する取り組みにも防災コーナーを設置して防災アンケートへの協力や実演を行い非常時への備えをはじめ、防止意識向上を図るよう取り組んだ。</p>

<p>⑤ 次年度計画</p>	<p>※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。</p> <p>学区全体の取り組みとしては春のウォーキングと炊き出し防災訓練を行う。 防災訓練については、学区全体の大規模なものではなく、2から3町内を指定して図上訓練を行い、他の町内会役員が見学するなど実践的な訓練を行うようにする。 自主防災会については、年度初めから町内会で議論してもらい、役員構成など具体化し、結成を進める。</p>	
<p>⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善</p>	<p>※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。</p> <p>町内会長の多くが1年で交代するという現状の中で、二藤全体での取り組みを継続することは多くの努力が求められる。その為に、災害対策委員会のメンバーは町内会長のとらわれず、地域で継続して取り組むことが出来るようメンバーの構成を進めている。 メンバーの中で特に留意していることは、若い方の参加である。二藤のまつりや各種行事などを通じてこうした若い方々の力を発揮してもらおうことである。 アンケートなどに書かれている内容を見ると、様々な行事へ参加することで少しずつ意識の変化が作られている。</p>	
	<p>○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容</p> <p>右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。</p> <p>(理由：)</p>	<p>助言等の内容について、改善ができましたか。</p> <p>Ⅰ できた ② おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった</p>

⑩ 収支決算書

◆ 収 入

(単位:円)

費 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	985,000	928,200	
協賛金	60,000	0	
負担金	50,000	39,000	神戸研修参加費(@1,000*39名)
広告料	0	0	
寄付、他収入	365,633	346,587	連合町内会他
計	1,460,633	1,313,787	

◆ 支 出

(単位:円)

費 目	予 算 額	決 算 額		内 容 (必ず記載してください)
		総事業費額	補助対象額	
消耗品費	1,044,633	964,607	811,247	浄水器、トランシーバー等
食糧費	52,000	40,160	40,000	研修時昼食代
印刷製本費	53,000	39,331	39,331	会議資料、案内印刷
燃料費	0	0	0	
光熱水費	0	0	0	
通信運搬費	40,000	20,221	20,221	案内ハガキ、切手
広告料	0	0	0	
手数料	0	290	290	振込手数料
使用料・賃借料	30,000	12,500	12,500	人と防災未来センター入館料
原材料費	11,000	3,078	3,078	炊き出し材料
委託料	0	0	0	
工事請負費	0	0	0	
報償費	15,000	15,000	15,000	講師謝礼
保険料	15,000	18,600	18,600	避難訓練(9/10,3/25)保険
旅費	200,000	200,000	200,000	神戸防災研修バス代
計	1,460,633	1,313,787	1,160,267	